

取扱説明書

【スタンダードクロック】

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

製造・販売元

 **株式会社タカテムノス** www.lemnos.jp / info@lemnos.jp

本社 〒933-0957 富山県高岡市早川 511

東京ショールーム 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-7-14 シャワール文京1F

TEL 0766-24-5731 FAX 0766-22-8071

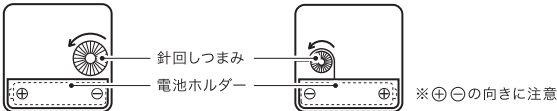
オフィス TEL 03-5981-8120 FAX 03-5981-8365

取扱説明書 64059-2

ご使用方法

<電池の入れ方、時刻の合わせ方>

- ① 乾電池の ⊕ プラス ⊖ マイナスを確かめ、確実に電池ホルダーに入れる。
- ② 針回しつまみを矢印の方向（反時計回り）へ回し時刻を合わせる。



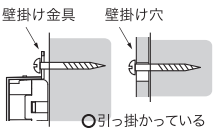
時計の掛け方（掛時計の場合）

⚠ 掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 注意

● 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
- 強制

● 掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け金具（または壁掛け穴）に壁掛け用木ネジがしっかり掛かっていることを確認してください。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け金具（または壁掛け穴）に、しっかり掛かるものを選んでください。
- 粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。



◆木の厚い壁・木の柱に掛ける場合

付属（掛時計の場合）の壁掛け用木ネジをご使用ください。ネジは壁面へ垂直に、壁面からのネジの残しが 9mm 以下になるようにねじ込んでください。隙間が大きく不安定な場合は、ネジをさらにねじ込んで調節してください。

× 引っ掛かっていない

9mm 以下

◆石膏ボード・コンクリート等の壁に掛ける場合

付属（掛時計の場合）の壁掛け用木ネジは使用しないでください。壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、両面テープ式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

お手入れについて

- 汚れがひどい時は水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後からぶきしてください。
- 汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は使用しないでください。
- 時計を壁面に掛けた場合、ケース等の静電気により、時計および壁面が汚れる恐れがありますので、定期的に汚れを落としてください。

ご使用頂く電池について

本製品における電池仕様は、1.5V のアルカリ乾電池またはマンガン乾電池です。故障などの原因になりますので、下記の電池は使用しないでください。



- ※ オキシライド乾電池（初期電圧の高い高性能電池）には対応しておりません。機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないでください。
- ※ 充電式電池は電圧が低いので（1.2V）、弊社製品には使用しないでください。

時計作動音について

クロック ムーブメント
ステップ秒針タイプ と スイープ秒針タイプ の機能

- ・ ステップ秒針 → 秒針が 1 秒に 1 回進みます（ベースィクな動き）
- ・ スイープ秒針 → 秒針が 1 秒を 4 分割して細かく進みます（滑らかな動き）

ステップ秒針タイプ と スイープ秒針タイプ の作動音について

- ・ ステップ秒針 → 毎秒、音が発生します
- ・ スイープ秒針 → 毎秒、音が発生します（1 秒を分割して進む小刻みな音）

時計から聞こえる作動音について

- ・ 時計を掛ける環境や状況によって、聞こえてくる作動音に変化が生じます。

※ 時計完成体から発生する作動音は枠体や壁面などに振動が共鳴しますので、音の大きさに違いが生じます。
※ 商品は同じタイプの商品であっても、個々に作動音には違いがあります。これは上記の理由をはじめとして複数の要因が重なり合って生じるものです。
※ 時計内部は歯車構造なので、時計の機能が異常なく作動している場合でも、個体差はありますが、年数が経過すると作動音が少しずつ大きくなっていきます。

製品仕様

※ 製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

時 間 精 度：平均月差 ±20 秒以内（気温 5℃～35℃で使用した場合）
使用温度範囲：-10℃～+50℃
電 池 仕 様：単 3 形乾電池 使用数 1 本
アルカリ、またはマンガン電池 [size AA/1.5V/LR6 or R6P]
電 池 寿 命：約 1 年（アルカリ、またはマンガン電池の場合）

※ 付属の電池は工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。

ご使用場所

次のような場所では使わないでください。

機械・ケース・電池の品質が低下し、精度不良になったり、時計・電池の寿命が短くなります。

- 温度が +50℃（50 度）以上になる所。例えば、長時間直射日光にあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 冷暖房器具の送風が直接あたる場所。
- 温度が -10℃（氷点下 10 度）以下になる所。（プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。）
- 浴室など、湿気の多い所。
- ほこりが多く発生する場所。（空気中のちり等が機械部にたまって、時計が止まることがあります。）
- テレビ・OA 機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。（磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。）
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。（霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。）
- 木製の時計の場合、非常に乾燥した状態や多湿な状態が長く続く痛みがあります。
- プラスチック製の時計の場合や、機械部のプラスチックは、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくとも相互色移りしたり、付着することがあります。
- 室外で使用しないでください。



注意

安全上のご注意 よくお読みのうえ、必ずお守りください。

警告：死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

注意：傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容

禁止：してはいけない行為

■誤飲による事故防止について

- 警告

小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

■電池について

- 警告

● 電池から液漏れが起きた場合は、素手で触らずゴム手袋をして電池を外してください。
● 電池から漏れた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、水で洗い流してください。
● ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液漏れにより、人体や時計回りを傷めることがあります。

- 警告

● +（プラス）、-（マイナス）を逆に入れないでください。
● 使い切った電池は速やかに取り出してください。
● 長時間使用しない場合は、電池を取り出してください。
● 電池を充電しないでください。
● 時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。柔らかい布などでクリーニングしてください。

■取扱いについて

- 注意

時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。



分解したり改造しないでください。
故障の原因になります。